

2025情報開示ウェビナー第1回 CDPを通じた情報開示に向けた イントロダクション

一般社団法人CDP Worldwide-Japan

2025年6月25日

※本イベントの無断録画・録音・掲載は禁止しております。
※本イベントは録画されており、後日CDPウェブサイトにて、資料とともに公開予定です。

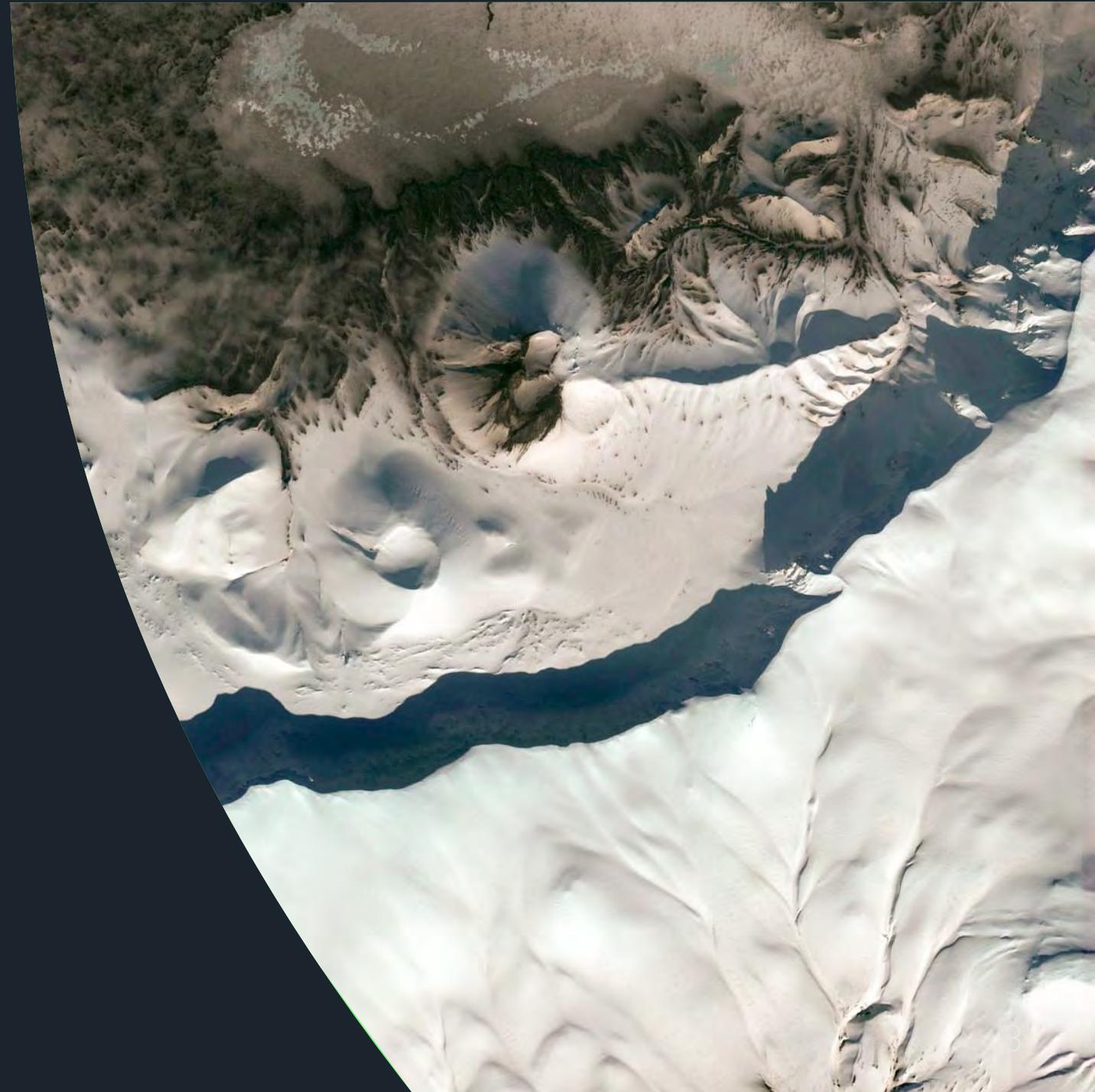
プログラム

- 1.CDPの概要
- 2.2025年度サイクルと気候変動質問の概要
- 3.スコアリングイントロダクション
- 4.Q&A

参加登録時にいただいた質問は、各プログラムやQ&Aセッション内でお答えします。ウェビナー中にご質問がおありの場合は、Q&Aボックスよりご入力ください。可能な限り、Q&Aセッションにてお答えいたします。



1. CDPの概要



CDPとは

CDPは、企業や自治体向けのグローバル規模の環境情報開示システムを運営する国際的な非営利団体です。



640+

資産総額127兆米ドルに相当する640
の署名金融機関



24,800+

世界の市場価値の3分の2を占める
企業のCDPを通じた情報開示

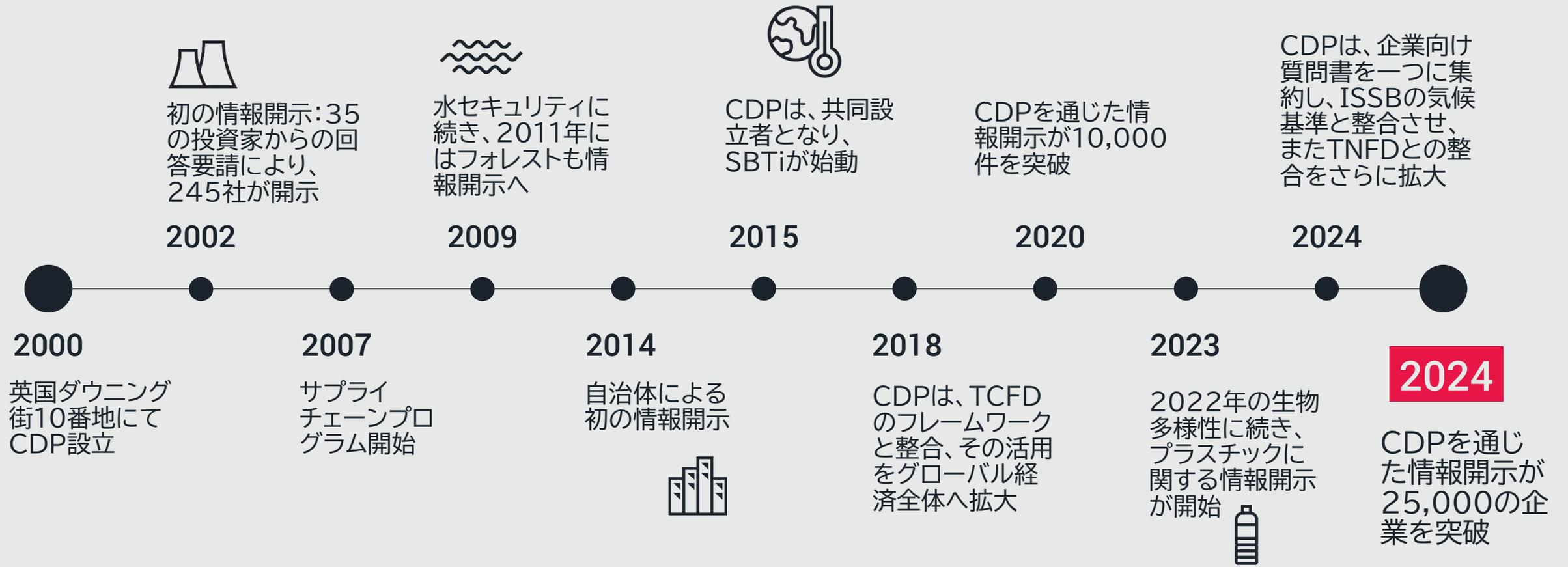


≈1,000

自治体の情報開示



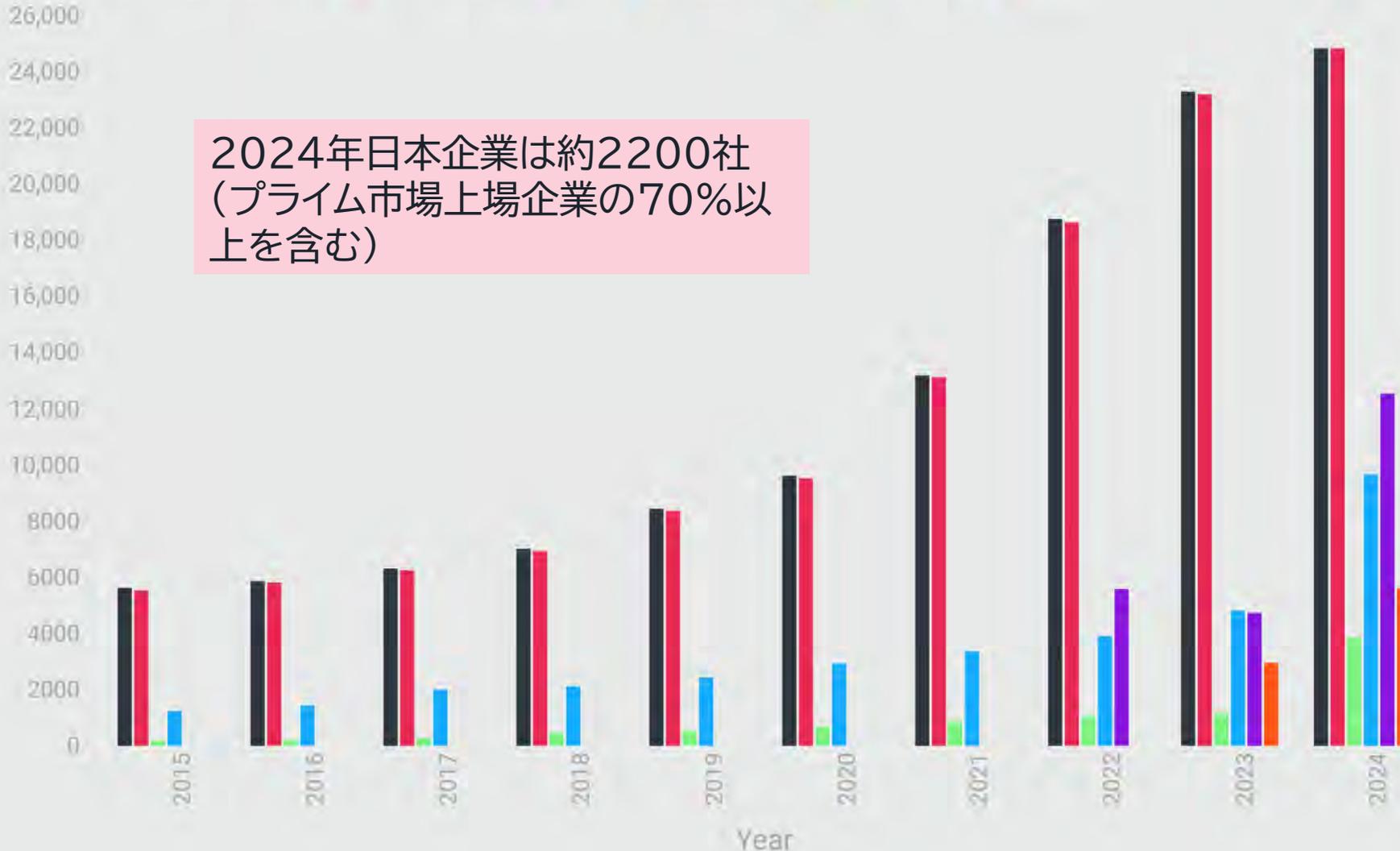
25年わたり、環境データ開示から行動を促す最前線に



2024年 CDPを通じた開示企業数



■ Total disclosing companies ■ Climate change ■ Forests ■ Water security ■ Biodiversity ■ Plastics



2024年日本企業は約2200社
(プライム市場上場企業の70%以上を含む)

24,800+

世界の時価総額の3分の2を占める企業がCDPを通じて情報開示

7%

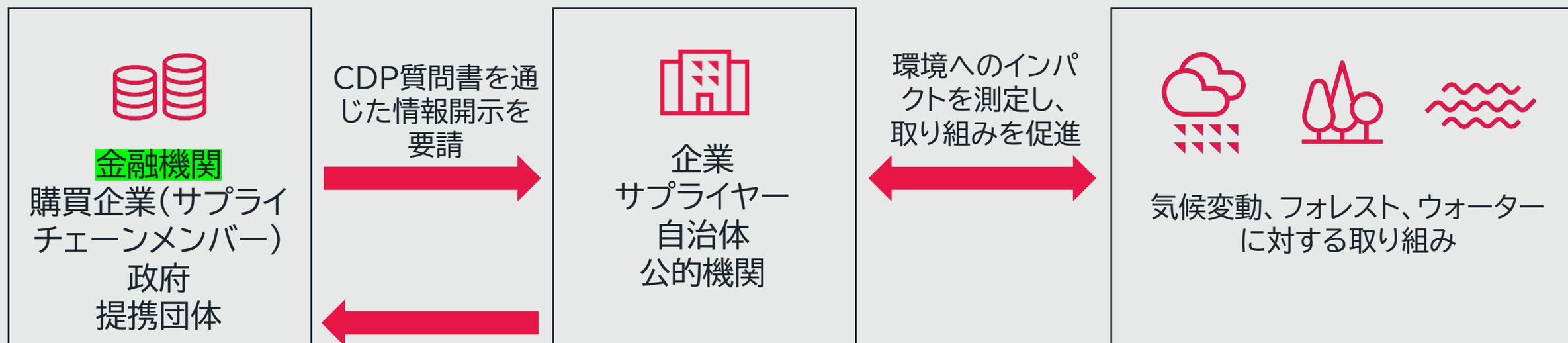
2023年から7%の増加

7,750

2024年に初めて回答した企業

CDPの情報開示システム

投資家や購買企業は、CDPに集められた情報を活用し、データに基づいた意思決定を実行、優れたパフォーマンスの企業を評価、そして環境アクションを促進します。



環境へのインパクト、リスク、機会、投資や戦略など
に関するデータの提供



CDPを通じた開示のベネフィット



レジリエントなビジネスモデルの構築

情報を開示することにより、ビジネスのリスクを明らかにし、機会を特定することで、企業の収益を保護し、持続的な事業成長を支援すると同時に、地球環境を守ることに貢献します。



一度の開示で多くの用途に活用が可能

CDPの「一度の開示で多くの用途に活用が可能」の仕組みにより、企業は開示した情報を市場の分析に活かし、様々な段階での意思決定を支援できます。また、CDPを通じて開示することで、資金調達をスムーズにし、リスクを抑え、業務の効率を向上させることにより、競争力を強化できます。



整合性および分析を通じたインパクトを促進

CDPIは、開示されたデータの広範かつ迅速な活用を促進するため、強力なパートナーシップを築いてきました。CDPIは、世界で最も重要なフレームワークや基準との整合性を進め、企業が今後の規制や進化する市場の需要に備えられるよう支援します。



不確実な世界における安定したパートナーシップ

CDPIは、変化し続ける市場の中で、25年間にわたり信頼されるパートナーであり続けています。2025年、CDPIは、情報開示を要請する側と開示をする側の双方に対し、最大限の安定性を提供することに注力します。

一度の開示で多くの用途に活用

開示データの利用事例

データ、ツール、分析の
提供者

サステナビリティデータの
エンドユーザー

サステナビリティデータの
エンドユーザーの利用



世界の時価総額の
67%に相当する
24,800社が開示

CDPは、プラットフォームを提供することで、企業が市場および規制要件に沿った情報開示を行えるよう支援するとともに、世界のキャピタルマーケットや調達チームが、最も信頼性が高く、意思決定に有用な環境データを取得できるようにします。

資本への
アクセス



- 特定の投資／融資商品の利用
- 優遇金利の利用

競争力の
優位性



- コスト削減、ビジネス機会、企業価値の整合性
- 社会的評価、市場での評価

調達への
アクセス



- 調達要件、調達案件の取得

コンプライア
ス/規制への対
応



- 規制/コンプライアンス要件への準備
- 官民関係者からの訴訟リスクの管理



世界の重要な開示基準との整合

CDPは、基準を企業が活用できる実用的な形に変換します。質問やデータポイントを設定し、それに回答および対応することにより、高品質なデータを1つのデータセットとしてステークホルダーや市場と共有します。

これまでに整合



2024年よりS2と整合



部分的に整合。技術的な整合を継続中



整合性の推進



CDP質問書およびESRS E1間には大きな整合性があります。公式なパートナーシップを通じてさらなる整合を検討しています。



TNFD開示推奨事項との部分的な整合性を実現し、全面的な整合に向けて取り組んでいます。



世界の重要な開示基準との整合

CDPの各質問がどの基準に整合しているかを確認

2.1

How does your organization define short-, medium-, and long of your environmental dependencies, impacts, risks, and oppo

Understanding organizations' definitions of time horizons allows data users to c identification, assessment, and management of dependencies, impacts, risks, a

Time horizon	From (years)	Is your long-term time horizon
Short-term , Medium-term, Long-term	1234	<ul style="list-style-type: none">• Yes• No

Tags (37)

- Framework Alignment
- TCFD Risk Management B
 - ESRS 2
 - TCFD Strategy A
 - TNFD Risk & impact management B
 - IFRS S2 10
 - TNFD Strategy A
 - TNFD Risk & impact management C
 - ESRS E1
 - TNFD Risk & impact management A(ii)
 - AFi Core Principle 5
 - TNFD Risk & impact management A(i)
 - TCFD Risk Management A
 - ESRS E3
 - TCFD Risk Management C



「CDPは、開示フレームワークの導入を促進してきた実績を持つ、**確立された信頼できるプラットフォーム**であり、**企業のISSB準拠への取り組みを支援します。** CDPとISSBとのパートナーシップにより、企業はステークホルダーに関連データを開示しやすくなり、IFRS S2の急速な世界的普及と、投資家が切実に求める情報の提供を加速させます。」

ISSB議長

エマニュエル・ファベール



CDPデータが金融イノベーションを促進



KIABI

BNPパリバは、CDPのサプライチェーン・プログラムに参加し、情報開示を行うKIABIのサプライヤーにファイナンス・インセンティブを提供

BBVA



BBVAは、Iberdrolaに対し、CDPのウォータースコアに基づいて25億ドルの融資を実行



Walmart



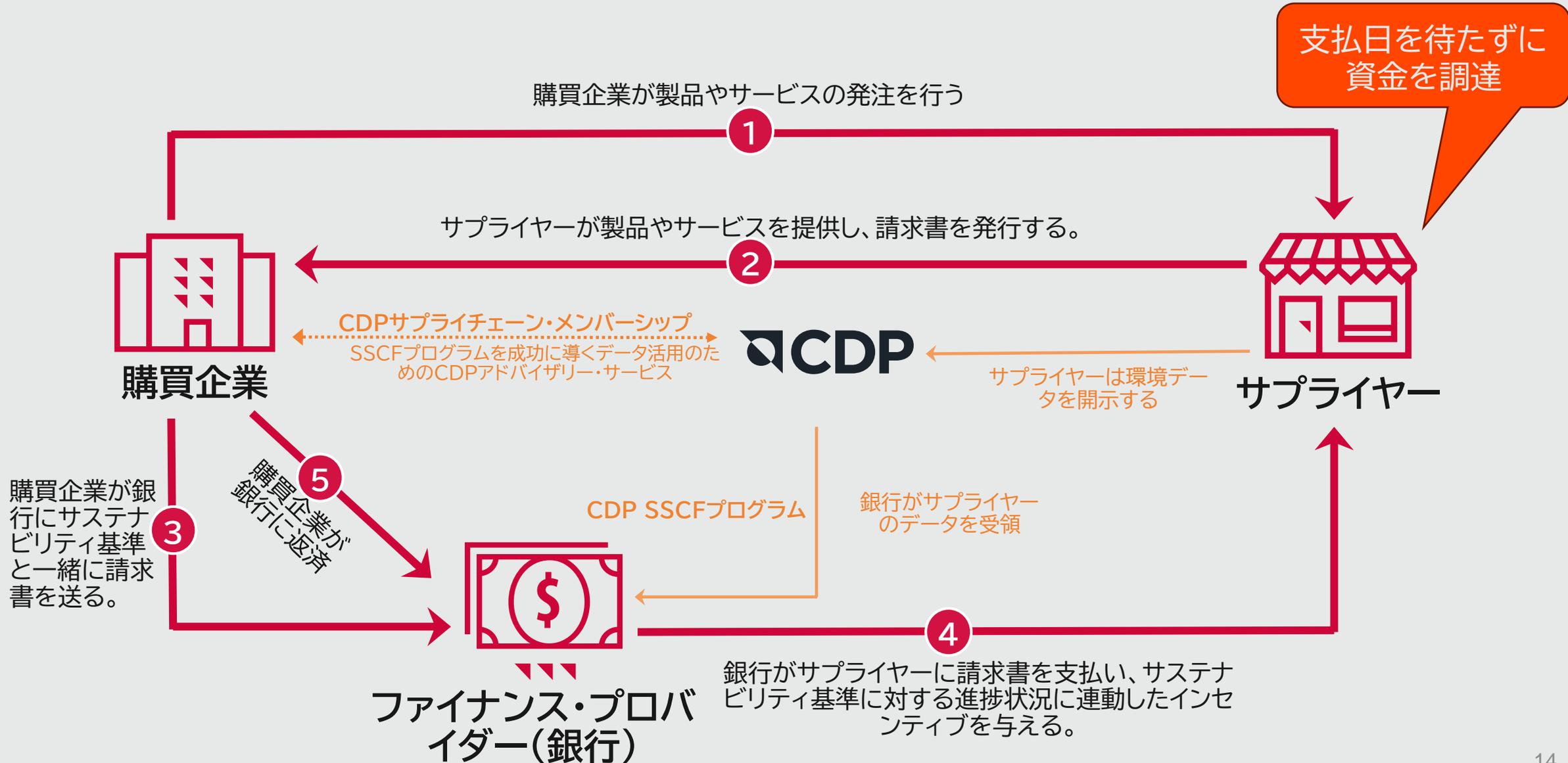
サプライヤーはCDPのデータを使って、Walmartのプロジェクト・ギガトンに報告し、調達金利の改善と早期決済を実現



SMBCはISFに対し、CDPスコアに直接紐づくKPIを用いた、サステナビリティ・リンクローンを実行



サステナブル・サプライチェーン・ファイナンス



仏金融機関による生物多様性基金

- 世界の投資家の生物多様性行動への資金提供への関心が高まっている。
- **フランスの大手機関投資家11社**は、COP16で新たに**1億ユーロのファンド**を立ち上げた。
- 持続可能なビジネスモデルへの移行を支援し、生物多様性保全のための革新的なソリューションに投資する。中小企業にフォーカス。
- **CDPの水を含む自然関連データを活用**。同データを使用して、証券を選択したり、投資可能なユニバースを定義する。

[ESG round-up: French investors appoint manager for biodiversity fund](#)

[CP 21102024 sélection gérant Initiative de place fonds objectif biodiversité.pdf](#)



Quick Search ▾ News & Analysis ▾ Reports ▾ We

Home | News & Analysis | ESG round-up: French investors appoint manager for biodiversity fund

News & Analysis

ESG round-up: French investors appoint manager for biodiversity fund



2024年、すべての環境課題を集約した1つの質問書

適切な企業に適切な質問を提示する

▼ これまでの、気候変動、フォレスト、ウォーターの3つの質問書を一つに集約

- 複数の環境課題の相互関連性を認識し、総合的に捉える。
- 事業、サプライチェーン、財務上の意思決定において、環境全般のリスク、影響、機会をより適切に評価できるようにする。
- ガバナンスや戦略といったコアの質問の重複を避ける。
- 気候変動と自然分野を統合した開示が求められている中、資本市場や取引先が必要とする情報、規制要件を満たす情報を網羅できるようにする。

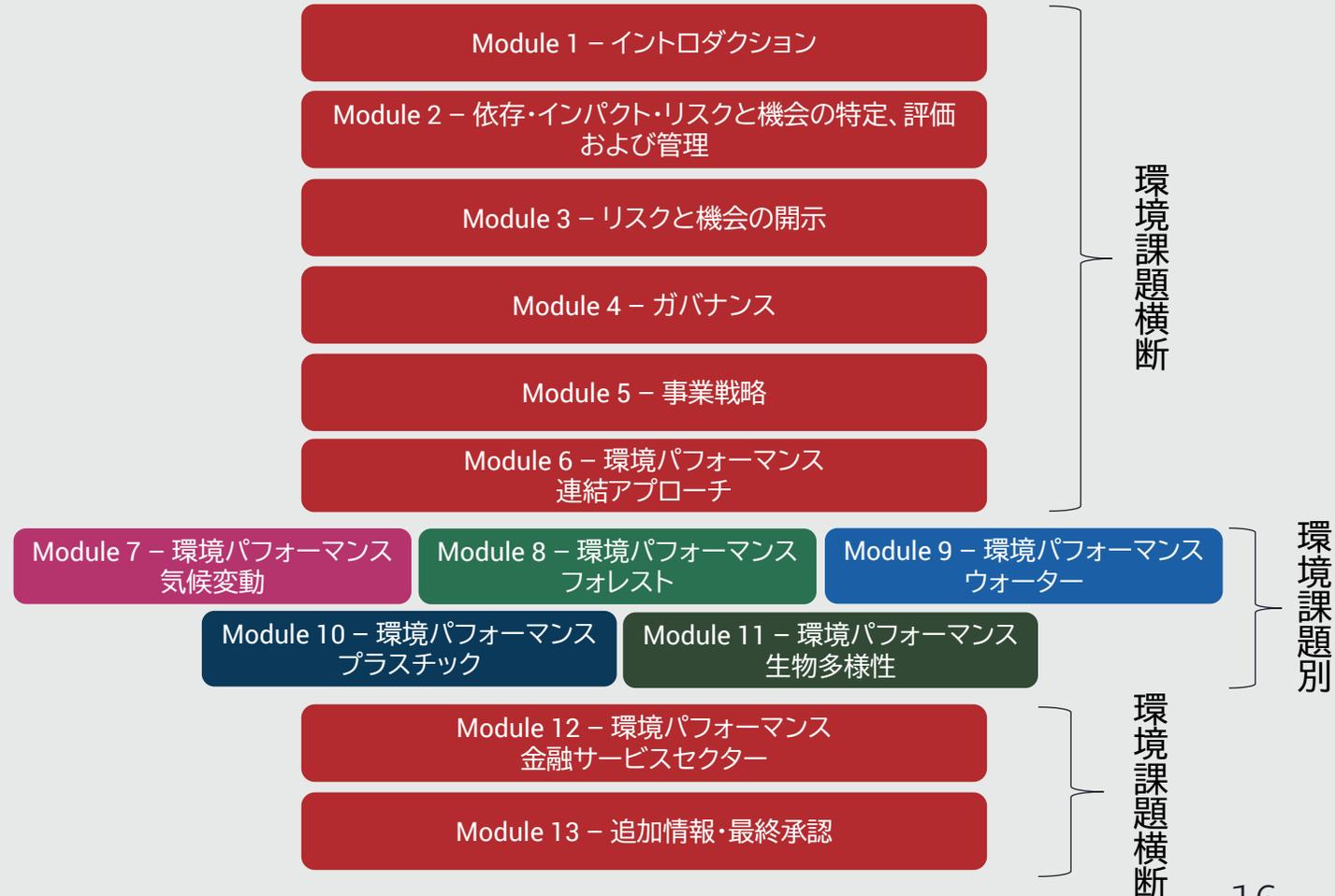
▼ プラスチック、生物多様性は、すべての企業(SME除く)が対象に

▼ 金融サービスセクターの企業

- モジュール 8, 9, 10, 11は表示されない
- モジュール 12 が表示される



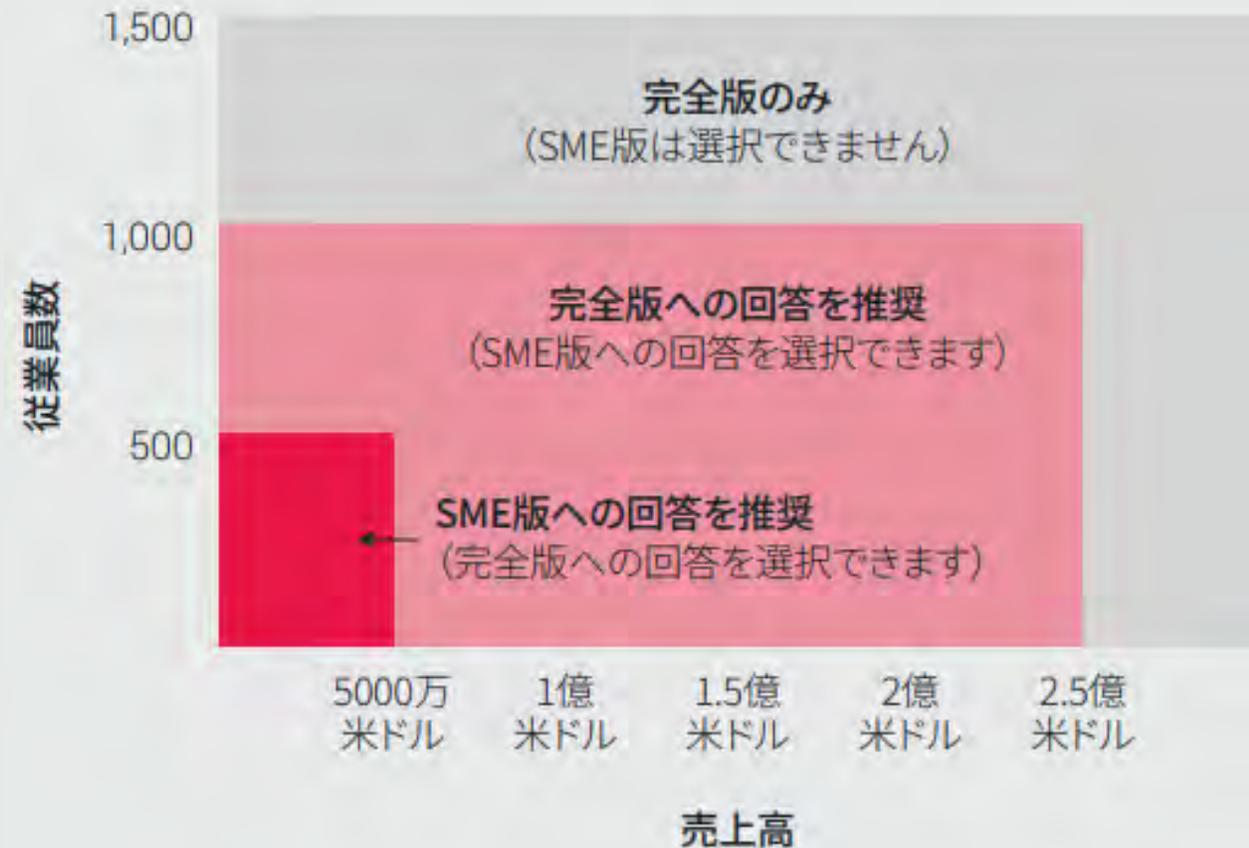
コーポレート完全版質問書の構造



2024年、SME版質問書の導入

- ▼ 中小企業のリソースに合わせた質問書の提供
- ▼ 気候変動に焦点をあて、より少ない質問数、簡素化されたフォーマット、充実したガイダンスを提供
- ▼ 中小企業がどこに注目し、能力を高め、行動すべきかを容易に理解できるようにする
- ▼ セクター固有質問は、SME質問書には含まれない
- ▼ スコアリングの対象は気候変動に係る部分のみ
- ▼ フォレスト、ウォーターについては、統合モジュールの質問のみで、完全版の環境パフォーマンスモジュールに該当する量的情報や目標値を問う質問項目は含まない。

コーポレートSME版質問書を選択可能な基準



対象となる環境課題

環境課題	対象企業
 気候変動	完全版・SME版を問わず、すべての対象企業が回答
 フォレスト	全ての対象企業 <ul style="list-style-type: none">• キャピタルマーケット署名機関から、フォレスト／ウォーターの回答要請を受けている• その他の回答要請機関(サプライチェーンメンバーなど)から、フォレスト／ウォーターの回答要請を受けている• フォレスト／ウォーターを自主的に回答する.
 ウォーター	完全版対象企業のみ <ul style="list-style-type: none">• フォレスト／ウォーターについて、自社が関連していると自己評価している(質問書の設定プロセスで特定)
 プラスチック 生物多様性	すべての完全版対象企業



2024年からの変更点

- ▼ 質問書、スコアリング基準ともに大きな変更点はなし
- ▼ わかりやすさを改善するためのガイダンスの追加や更新
- ▼ 質問内の選択肢を更新
- ▼ 文言の改善



回答事務費用

ファンデーション:341,000円(税込)

- CDP ポータルを通じた回答
- CDP の各種ツールの利用(開示フレームワークやガイドランス)
- CDP を通じた情報開示によるステークホルダーとの対話の機会
- 参加人数制限がある CDP イベントに 優先的な参加申込権限(ただし、該当するイベントがある場合、1イベントのみ。)

エンハンスト:814,000円(税込)

- CDP ポータルを通じた回答
- CDP の各種ツールの利用(開示フレームワークやガイドランス)
- CDP を通じた情報開示によるステークホルダーとの対話の機会
- CDP サポーターバッジの付与
- CDP サポーターとして CDP ウェブサイトへの組織名の掲載
- 参加人数制限がある CDP イベントに 2 名までの優先的な参加申込権限とイベント内での企業名紹介(ただし、該当するイベントがある場合)
- 企業サステナビリティレポート等に掲載できる CDP ディレクターからのコメント
- 他社100社分の回答へのアクセス
- CDP比較分析レポートの作成(英語のみ、同業他社 10 社との開示内容の比較)
- CDP 認定ソリューションプロバイダーのご紹介
- サプライチェーンにおける環境アクションを把握するため、上位 50 社のサプライヤーを対象とした補完的なスクリーニングの実施

留意点

- コーポレート完全版質問書・SME質問書共通の回答事務費用です。
- **貴社の回答要請(ポータル上Requester)に“CDP Capital Market”と記載がある場合は、回答事務費用の支払い対象となります。(初回回答でも対象になります。)**



今後のイベント・ウェビナー

2025情報開示ウェビナー [WEBページ](#)

第2回ネイチャー分野の情報開示と目標設定

日時: 7月30日(水)14:00-15:15

テーマ:

- CDP質問書 ウォーター、フォレストモジュール
- CDP質問書とTNFDフレームワーク
- ネイチャーSBTs – 自然分野の科学に基づく目標設定

[参加登録](#)

2025環境情報開示シンポジウム

CDP認定パートナー (株) NTTデータグループ共催

日時: 7月9日(水)13:00-16:00

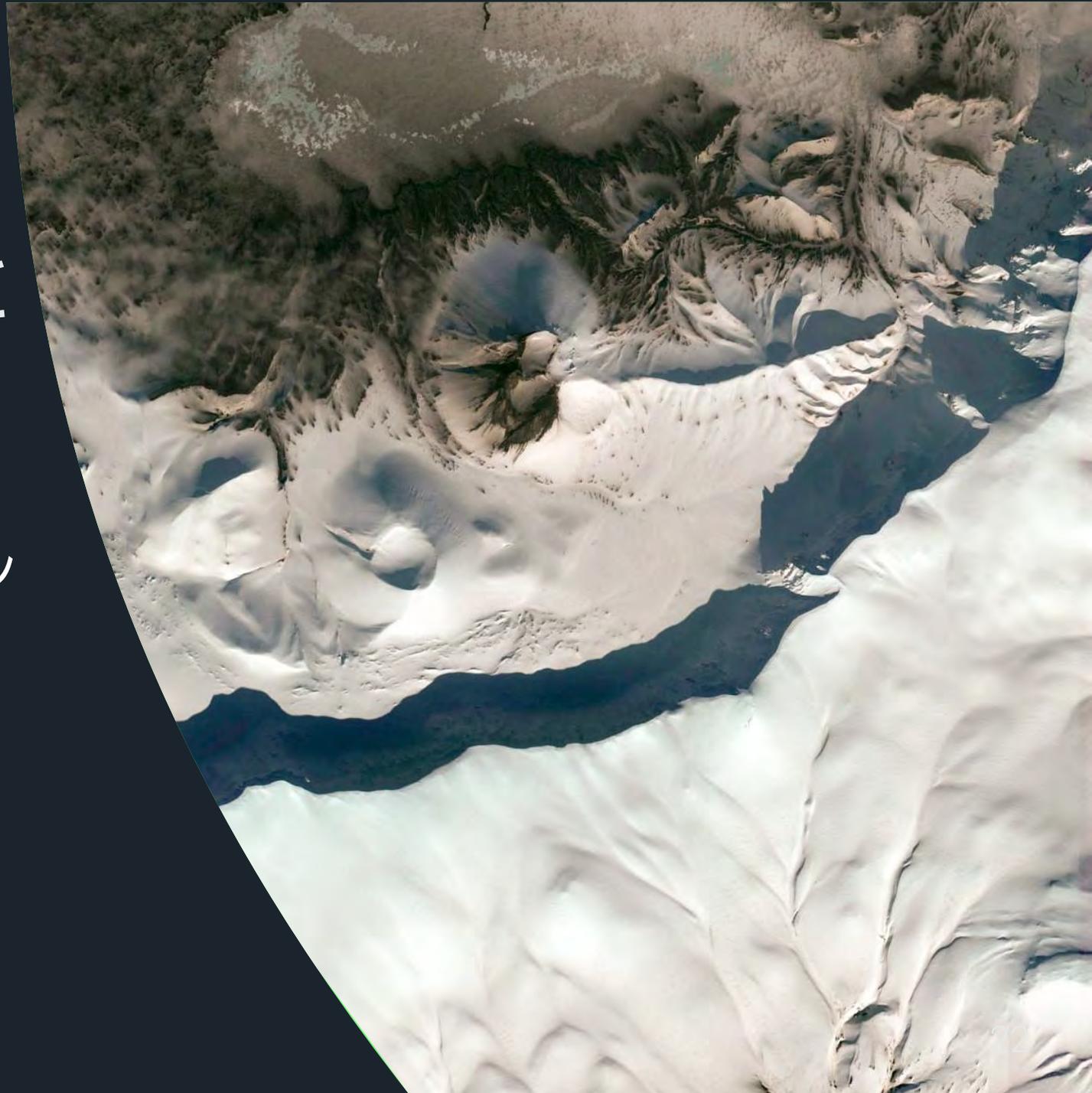
場所: 国連大学ウ・タント国際会議場

プログラム等の詳細、参加登録は、[特設ページ](#)をご覧ください。

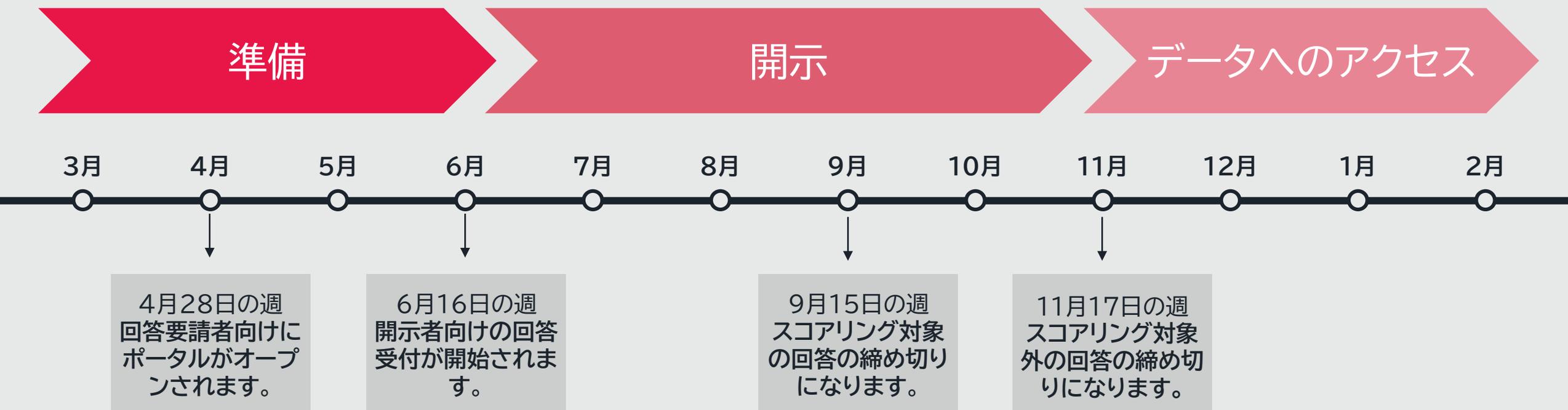


2. 2025年度サイクルと 気候変動質問の概要

- 2025年の開示タイムライン
- 質問書のセットアップ
- 質問書(気候変動)の概要



2025年の開示タイムライン



2025年6月25日時点での最新情報を基に記載しております。今後、時期が予告なく変更になる可能性がある旨、予めご了承ください。

[最新情報: Disclosure Cycle 2025 - CDP](#)

質問書のセットアップ

質問書を始めるための4つのステップ

質問書にアクセス

貴組織の質問書にアクセスするためのステップをここから完了してください。
これらのステップにおいて回答を提出できるのは提出責任者のみです。

① 情報開示提出責任者の決定

② 質問書を設定 >

③ 子会社宛の要請元の確認 (“Merge” 統合の仕方)

④ 質問書のセットアップ

② 回答事務費用の選択

回答事務費用

すべての対象組織に、CDPを通じた情報開示の事務費用のお支払いいただきます。非営利団体として、CDPの運営資金は、幅広い出資により構成されています。回答事務費用をお支払いいただくことにより、開示企業は、CDPがグローバルにサービスを提供する活動を支援することになります。

⚠ 事務費用が選択されていません [事務費用のオプションを見る >](#)

① 情報開示提出責任者 “Discloser Submission Lead” の設定後に、回答事務費用の選択肢が表示されるようになります。

情報開示共同編集者 “Disclosure Contributor” は、② 質問書の設定手順を進めることができますが、**情報開示提出責任者 (Submission Lead) のみが設定を提出することができます。**



質問書のセットアップ

① 情報開示提出責任者“Discloser Submission Lead”の設定

新ポータルのInvite Team Memberをクリックすると、この画面が表示されます。

Contact name	Email address
[Redacted]	[Redacted]

Discloser Submission Leadを選択頂き、Termをご確認の上、“Save Updates”をクリックください。

企業内で既にDiscloser Submission Leadが存在している場合、現在権限を付与されているご本人が一度Contributorに権限変更の上、再度お試しください。

Save updates Deactivate user

必ず、情報開示提出責任者の権限を設定するご本人のアカウントで設定ください。

他の方が代理で、情報開示提出責任者の権限を設定することは出来ません。



質問書のセットアップ

② 回答事務費用の選択

show organization details

Respond

Choose admin fee

Please choose an option for your engagement with CDP.

For over 15 years, CDP has worked to help companies and cities assess their environmental impact and take urgent action to build a truly sustainable economy.

Foundation

A basic option for organizations taking their first steps in sustainability.

(Event benefits may vary by region, confirm details with your regional office)

Benefits:

- Report through the CDP Portal.
- Use CDP's suite of tools, reporting frameworks and guidance.
- Enjoy communications opportunities resulting from disclosing through CDP.

Plus:

- Pre-paid entry or priority registration to one regional CDP event.

\$3,100.00 per year excluding VAT

Enhanced

Our highest level of membership offers extra benefits for organizations taking a proactive approach to disclosure and improvement.

(Event benefits may vary by region, confirm details with your regional office)

Benefits:

- Report through the CDP Portal.
- Use CDP's suite of tools, reporting frameworks and guidance.
- Enjoy communications opportunities resulting from disclosing through CDP.

Plus:

- Pre-paid/priority registration for two people and company recognition at regional CDP events.
- A CDP Supporter badge for external communications.
- Your company's name listed as a CDP Supporter on CDP's website.
- A quote from a CDP Director to use in your sustainability communications.
- Access to 100 company responses of your choice.
- A detailed Comparative Analysis Report to compare your organization with 10 others of your choice.
- An one-hour introduction with a CDP Accredited Solutions Provider
- A screening of your top 50 suppliers to understand environmental action in your supply chain.

\$7,300.00 per year excluding VAT

情報開示提出責任者の決定後、回答事務費用(Admin Fee)のタブをクリックすると表示されます。FoundationもしくはEnhancedのいずれかをご選択頂きますよろしくお願いいたします。請求書払い、もしくはカード払いにてお支払いが可能です。



質問書のセットアップ

③ 子会社宛の要請元の確認(“Merge”統合の仕方)

The screenshot shows the CDP Requests interface. A dialog box titled "Merge requests?" is open, explaining the process of merging requests from a subsidiary. The dialog box contains the following text:

子会社名

Issue	Number of requests
Water, Climate	1

Requester type	Invited by investors
Supply Chain	No

Merge requests?

By merging **子会社名**'s requests with yours, you're agreeing to respond on their behalf. You'll see all the requests **子会社名** has received in your Request list. **子会社名** will see that you've done this.

Merge requests

当該子会社はサプライチェーン要請により気候変動およびウォーターへの回答要請されている状況が分かります。

”Merge Request“を押すと、当該子会社に寄せられた要請の全内容が、貴社の報告バウンダリとして統合されます。

[Contact CDP](#) if you need help understanding any of these requests.



質問書のセットアップ

③ 子会社宛の要請元の確認(“Merge”統合の仕方)

Requ

Every year
your report
Note that
If you acc
By confir

！新機能！

ポータルオープン後に追加要請された場合のみ、
“For Review”というタブが出ます。

子会社の要請が、親会社によって統合されると
“Delegated”として表示されます。

統合していない場合、引き続き“Subsidiaries”として表示されます。

You may have a request from CDP's 700+ Capital Markets Signatories.

REQUESTED 6 FOR REVIEW 2 DELEGATED 1 **SUBSIDIARIES 1**

Requested organization

Request status

[Redacted]

Requested

Contact CDP if you need help understanding any of these requests.

＜親会社の方へ＞

統合後は、必ず、ホーム画面から
“Edit questionnaire setup”より
質問書の設定の更新を行ってください。

この設定の更新をすることで、子会社に
きた要請内容を、貴社の質問書に反映
することができます。



質問書のセットアップ

④ Questionnaire(質問書の選択肢)

Full Corporate Questionnaire(コーポレート完全版質問書)

About your organization

Your organization's questionnaire

CDP acknowledges that Small and Medium-sized Enterprises (SMEs) may have different reporting capabilities and requirements compared to larger companies. For this reason, CDP has two corporate questionnaires:

- The full corporate questionnaire is suitable for large companies and organizations, and includes sector-specific data points.
- The SME corporate questionnaire is tailored to the needs of SMEs and contains fewer, simplified data points. Only organizations which meet CDP's SME eligibility thresholds may complete the SME questionnaire.

Based on your responses to the previous questions on revenue and FTE, you are eligible to complete the full version of the questionnaire.

従業員数が1000人以上、**または**米ドル換算で 250MUSD(2億5千万米ドル)の売り上げ以上、いずれかの条件に当てはまる企業は、**コーポレート完全版質問書のみ**が表示されます。

SME Questionnaire(SME版質問書)

Your organization's questionnaire

CDP acknowledges that Small and Medium-sized Enterprises (SMEs) may have different reporting capabilities and requirements compared to larger companies. For this reason, CDP has two corporate questionnaires:

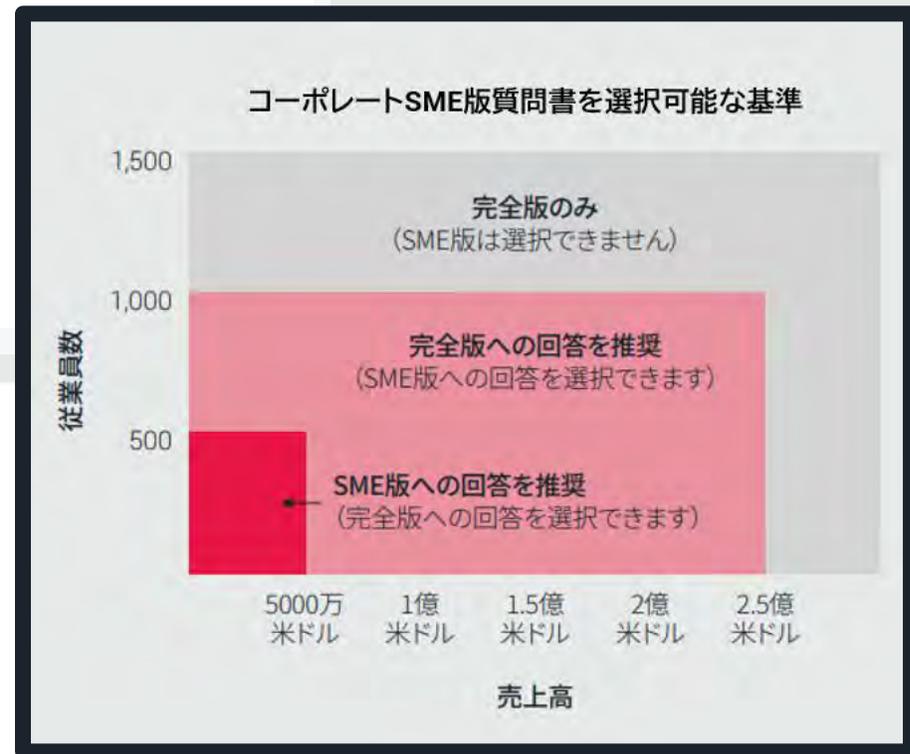
- The full corporate questionnaire is suitable for large companies and organizations, and includes sector-specific data points.
- The SME corporate questionnaire is tailored to the needs of SMEs and contains fewer, simplified data points. Only organizations which meet CDP's SME eligibility thresholds may complete the SME questionnaire.

Based on your responses to the previous revenue and FTE questions, you are eligible to complete the SME version questionnaire. However, it is recommended to complete the full version questionnaire.

- We intend to complete the SME questionnaire.
- We intend to complete the full corporate questionnaire, as recommended.

従業員数が1000人未満で、**かつ**米ドル換算で250MUSD(2億5千万米ドル)の売り上げ未満の企業は**SME質問書**の選択肢が表示されます。

Last saved: 2024/6/4, 16:23:39



Previous Next

質問書のセットアップ

④ Questionnaire(ACS分類)

What were your organization's business activities according to CDP-

During a single reporting year, organizations may get revenue from many activities. CDP-ACS is our Activity Classification System: a three-tiered system made of CDP-Industry, CDP-ACS Activity Group and Activity. It takes into account the diverse activities from which companies earn revenue, and associates them with relevant environmental issues. For more information, see the CDP-ACS User Guide.

We use this information to add sector-specific questions based on the allocations at the end of the page. If you are eligible for CDP scoring, you will only be asked questions for the questionnaire sector.

CDP Industry	CDP-ACS Activity Group	CDP-ACS Activity	Questionnaire Sector	% annual revenue associated with activity
Industry Services	CDP Activity Group Specialized professional ...	CDP Activity Other professional services	General	Revenue (%)

Add new row +

留意

選択した もしくは、デフォルト設定されたACS分類により、[CDP-Industry-Impact-Classification-2025.pdf](#) に従い、質問書に「森林への影響」と「水への影響」が割り当てられます。

デフォルトで貴社の売り上げ割合の一番多いActivityが表示されます。必要に応じて、“新しい行を追加”頂き、**全体のActivityが100%**になるようにしてください。

この画面で貴社のActivityを更新することで、質問書セクターは、同じ売上比率を用いて決定されます。

企業の総売上の少なくとも20%以上のセクターは質問書に反映され、最も比率の高いセクターが主要セクター、その他が追加セクターとして割り当てられます。

スコアリングされるのは、主要な質問書セクターのみです。

質問書のセットアップ

質問書における留意事項

1. 質問書のセットアップの変更

(以下の画面には、回答事務費用以外の設定が終わると、以下のように進捗状況を示す画面に切り替わります。)

Respond 98 days left Closing date: 18 Sep 24 Phase 2 of 3

Questionnaire progress 0% Answered questions 0 Reviewed questions 0 Skipped questions 0 Sections completed 0/8 Unanswered questions 27 Start questionnaire >

In progress questions 0

Questionnaire setup complete

Edit questionnaire setup?

Any significant changes you make to the questionnaire setup may alter the questions in your questionnaire.

質問書のセットアップを再設定した場合、変更内容に応じて追加の質問が表示／非表示され、質問書の内容が更新されます。
再設定した場合、前年度の内容は再度コピーされませんのでご注意ください。

Edit

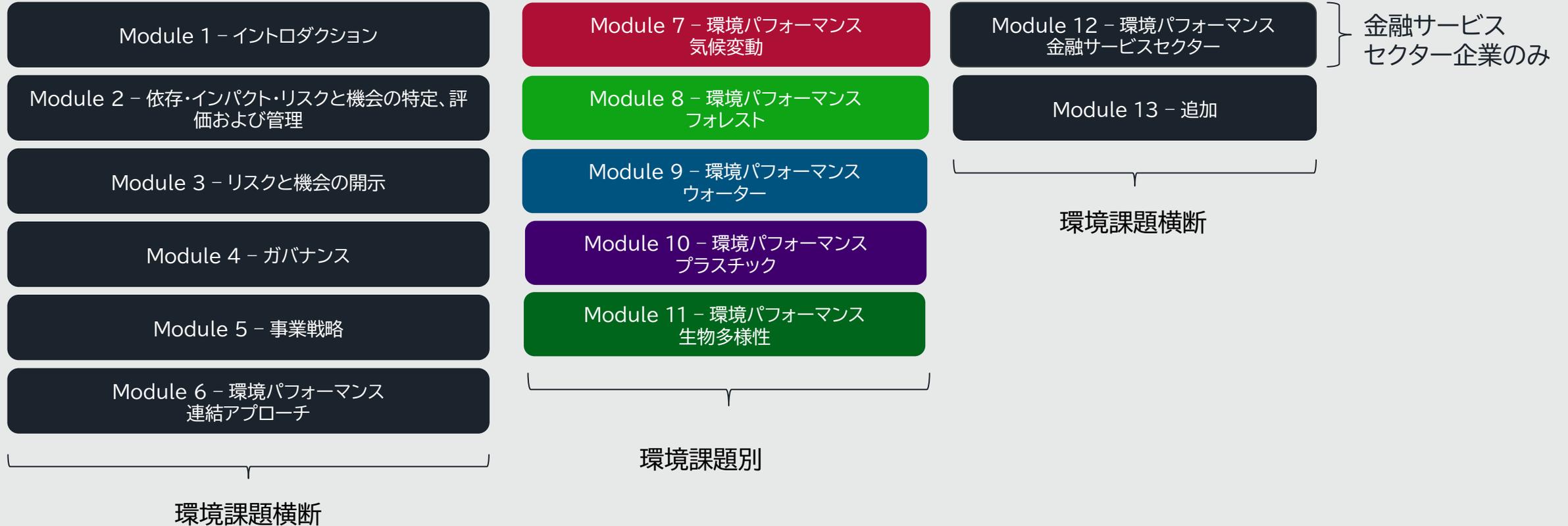
Edit questionnaire setup



2. 質問書の回答提出は、7月下旬以降に可能になります。なお、回答事務費用の支払い(請求書を発行いただくか、クレジットカードで支払い)いただけましたら、回答提出可能な状況になります。

気候変動質問書の概要とポイント

すべての環境課題を集約した質問書：適切な企業に適切な質問を提示する



気候変動質問書の概要とポイント

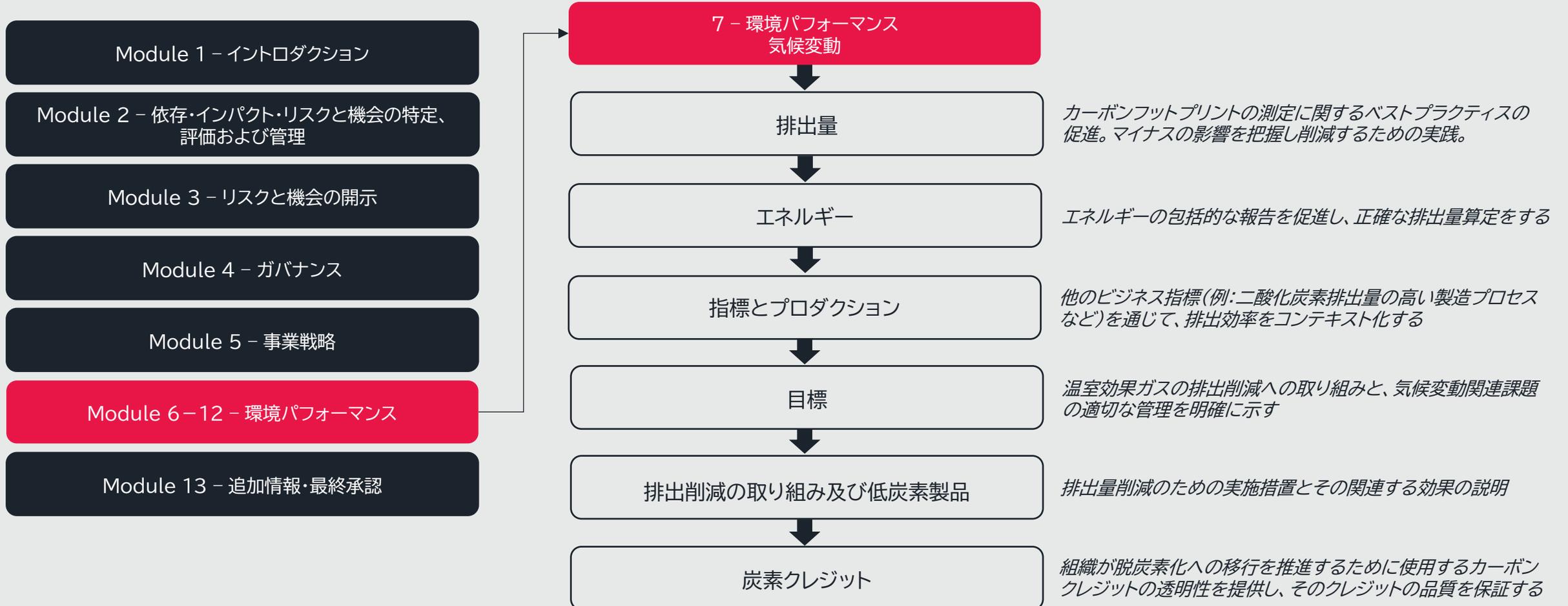
一般的な推奨事項

- **報告年度の整合性:**
具体的な質問または列において、異なる期間を特段指定されていない限り、記入する情報は報告年度に関するものであるよう確認ください。
- **空白のセルを残さない:**
開示されていない情報は評価できず、ペナルティの対象となります。
- **評価と数値の算出:**
最初の推定値は完璧である必要はありません。まずは概算から始め、その前提条件を明確に説明してください。実際の値がゼロの場合のみ「0」を入力し、計算されていない数値の仮の値として「0」を入力しないでください。
- **一貫性の確保:**
一貫性は、個別の質問レベルにおける回答だけでなく、質問書への回答全体を通じて守る必要があります。一つの質問内における回答内容の一貫性をみるものに加えて、複数の質問の回答内容から一貫性を評価する基準もあります。



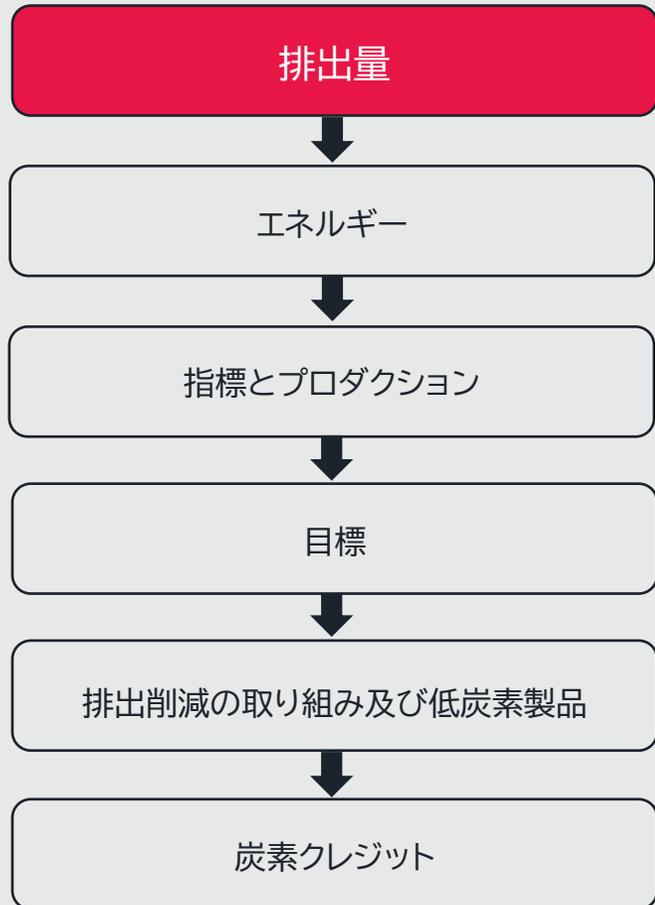
気候変動質問書の概要とポイント

Module 7 – 環境パフォーマンス 気候変動



気候変動質問書の概要とポイント

Module 7 – 環境パフォーマンス 気候変動



7.9.1, 7.9.2, 7.9.3 スコープ1, 2, 3の検証

Step1

GHG排出量について第三者検証を受けている

Step2

検証内容が以下の内容を満たしているか確認する

- 検証書類内で温室効果ガス(GHG)排出量に関連している
- スコープ1/2/3に関連している
- 検証内容と報告年の内容の整合性
- CDPの認証している検証基準
- 検証を確定させる旨の検証意見が記載

Step3

報告範囲が以下の範囲が網羅されているか確認する

- Scope 1・2 : 報告排出量の100%
- Scope 3: 1つ以上のカテゴリーについて、報告排出量の70%以上

参考情報

- CDP側で認定している検証基準の一覧および詳細は、[CDP's verification webpage](#)を参照ください。
- よくある質問は、[Verification FAQ document](#)をご確認ください。

気候変動質問書の概要とポイント

Module 7 – 環境パフォーマンス 気候変動



7.53.1(2)排出の総量目標(原単位目標)とその目標に対する進捗状況の詳細

Step1

基準年、報告年のそれぞれスコープ1, 2および3の数値の開示、並びに目標に対する達成率(基準年比)の開示をしている

Step2

目標に対し、以下の内容を網羅している

- 目標の対象範囲が組織全体
- スコープ1および2の基準年排出量95%をカバー
- 目標設定より5-10年後の達成

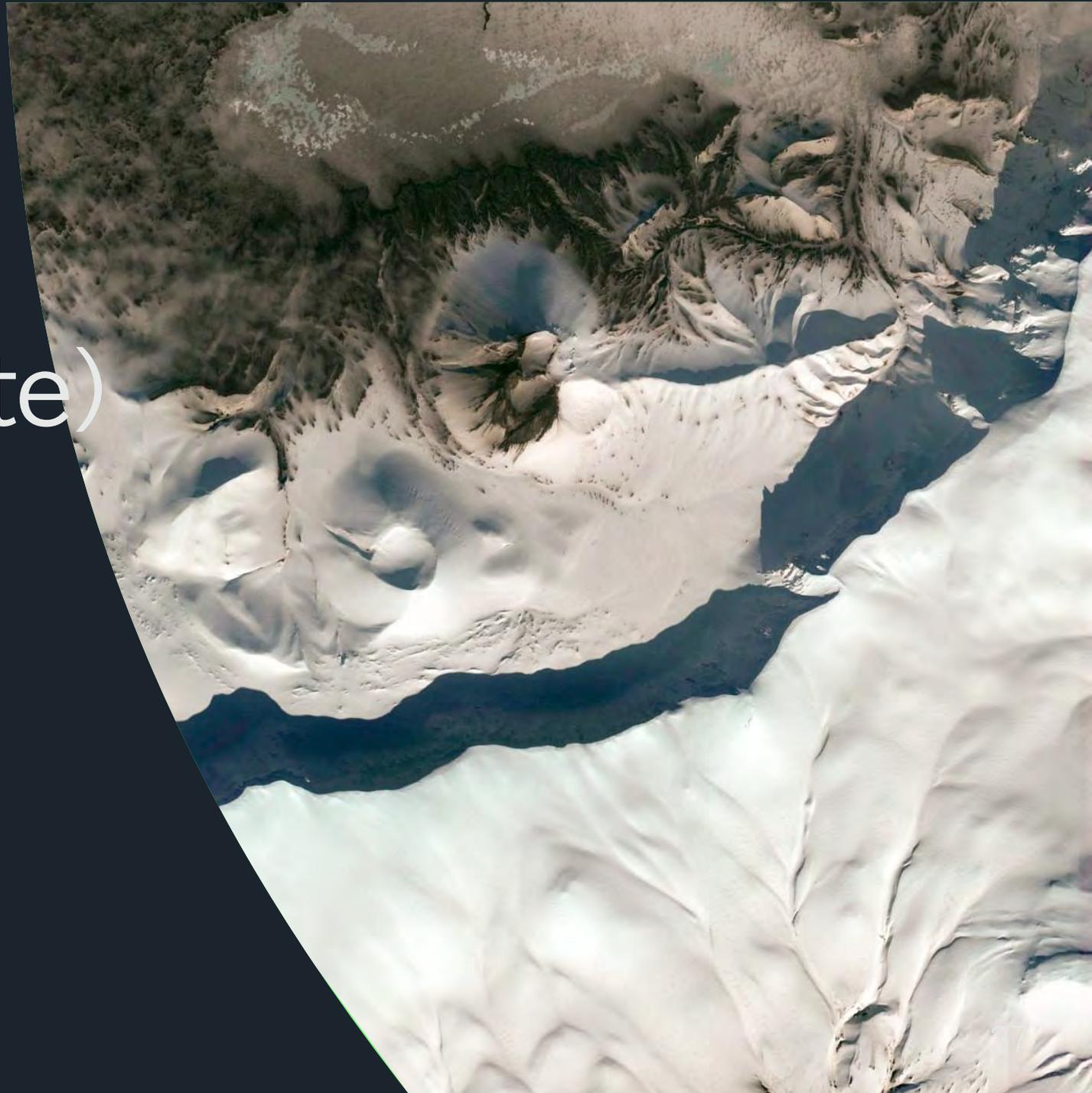
Step3

1.5°C整合した「科学に基づく排出削減目標」がある

- 短期目標に加えて、ネットゼロ目標または長期目標もある
- Scope1/2に加えて、Scope3も含んでいる
- 自社の一部でなく全社を対象としており、基準年の95%以上をカバーしている

3. CDP2025 スコアリングイントロ ダクション(Corporate)

- CDPスコアの概要
- スコアリングの手法
- 各種資料



CDPスコアの概要



CDPスコアとレベル

環境ステewardシップの向上

情報開示

- 報告の完全性

D-, D

認識

- 評価の包括性
- 環境課題が自社の事業とどのように関連するか

C-, C

マネジメント

- 環境への影響を管理しているか
- その分野のリーダーとして地位を確立する行動をとっているか

B-, B

リーダーシップ

- 戦略と行動におけるベストプラクティスの実践

A-, A



スコアを決定する要素・基準

① 企業の属性

- 完全版質問書/SME版質問書
- セクター別質問書:CDPのセクター分類(ACS分類)に基づく
*主要な質問書セクターのみスコアリング対象

② スコアリング基準

- 質問毎の採点基準
- 質問カテゴリー別の採点とカテゴリーウェイト

③ 各スコアレベル(情報開示/認識/マネジメント/リーダーシップ)の閾値

④ 各スコアレベル(情報開示/認識/マネジメント/リーダーシップ)の必須要件

スコアリング関連資料に
・スコアリング基準
・スコアリングイントロダク
ション
・必須要件
を掲載しています



スコアを決定する要素・基準

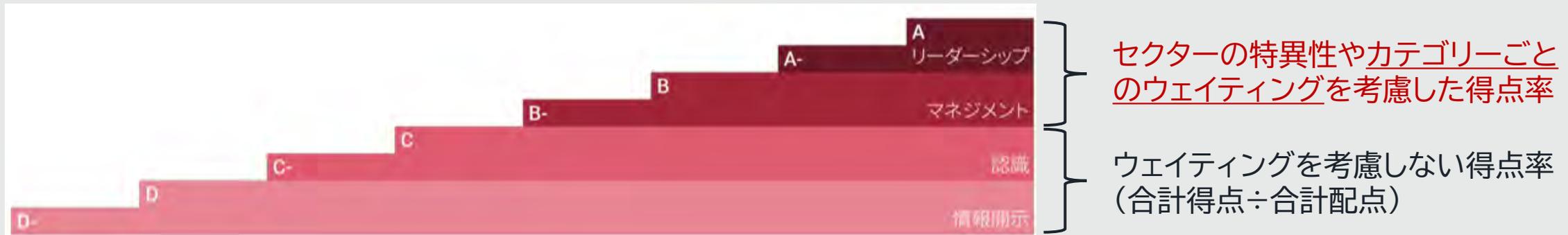
重みづけ

異なる主要セクター特有の要素を反映させるため、マネジメントスコアおよびリーダーシップスコアではウェイトリング(重要度を勘案した重みづけ)を考慮したスコアリングが行われている

質問カテゴリごとの合計獲得点(分子)÷合計配点(分母)に基づき、そのカテゴリでの得点率を出して、これにウェイトの%値をかけることで、各カテゴリの得点率が算出されます。

例:あるカテゴリの得点9÷配点12=0.75、そのカテゴリのウェイトが11%だった場合、 $0.75 \times 11 = 8.25$ 点(全体を100点満点としての獲得点数)となります。

このように算出した点数を足し合わせて両レベルの最終得点(得点率)が決まり、最終スコアが決定されます。



資料: [スコアリングイントロダクション](#) [Category weightings/Category mapping](#)



スコアを決定する要素・基準

各レベルのスコア閾値

- 情報開示・認識・マネジメント・リーダーシップ(重みづけあり) 各レベルのスコアを算出
- 各レベルの閾値に従って最終スコアを決定

【例】
情報開示=82%
認識=65%
マネジメント=30%
リーダーシップ=20%の場合
最終スコアはC

		気候変動	フォレスト	ウォーター
A			70-100%	
A-	リーダーシップ		1-69%	
B		45-75%		
B-	マネジメント	1-44%		
C		45-80%		
C-	認識	1-44%		
D		50-80%		
D-	情報開示	1-49%		



本ページに掲載している閾値は2025年6月公開時の暫定値です。今後、スコアリングプロセスにおいて最終決定されます。

スコアを決定する要素・基準

必須要件 次のレベルに達するために満たさなければならない要件

必須要件が設定されているのは、

- 完全版質問書のみ(SME版質問書には設定されていない)
- 気候変動のみ、認識、マネジメント、リーダーシップ、Aリストの各レベルに設定
- ウォーターおよびフォレストは、リーダーシップ、Aリストのレベルに設定

必須要件の適用

- 例)認識レベルの必須要件を一つでも満たしていない場合、最終スコアはD以下。
マネジメントレベルの必須要件を一つでも満たしていない場合、最終スコアはC以下。



気候変動スコアリング必須要件(一般セクター)

	認識レベル	マネジメントレベル	リーダーシップレベル	Aリスト
リスクと機会	2.2.1 2.2.2	2.2.2 3.1 3.1.1 3.6 3.6.1	3.1 5.3.1 5.3.2	—
取締役会の監督	4.1 4.1.2 4.3	4.1 4.1.2	4.1 4.2	—
インセンティブ	—	—	4.5.1	4.5.1
公共政策エンゲージメント	—	—	4.11	4.11
移行計画	—	—	5.2	4.1 4.1.2 4.3.1 5.2
バリューチェーン上のエンゲージメント	—	—	—	5.11
排出量除外	—	—	—	7.4 7.4.1
スコープ1およびスコープ2排出量の情報開示	—	—	7.6 7.7	—
スコープ3排出量の情報開示	—	—	7.5 7.8	—
検証	—	—	7.9.1 7.9.2 7.9.3	7.9.1 7.9.2 7.9.3
エネルギー関連活動	—	—	—	7.30 7.30.7 7.30.9
排出削減目標(短期)	—	—	7.53.1 7.53.2	7.53.1 7.53.2
回答の公開	—	—	全環境課題に 共通の基準	—



CDPスコアとレベル

金融サービス(FS)セクター

2025年FSセクターに属する組織の、フォレストおよびウォータースコアが初めて公開される

Score Private

当該環境テーマに初めて回答する企業は、事前にCDPに申し出ることにより、初年度回答のスコアを非公開とすることができます

Not scored

スコアリング対象となる回答提出期限を過ぎてから回答した場合、スコアは付与されない。

完全版とSME版の違い

SME版の最高スコアはB(完全版のスコアと単純に比較することはできない)



スコアリングの手法



スコアリングの手法

Best row scoring (ベスト・ロウ・スコアリング)

- 最も高得点となる回答行を採点します。
- 基準では「Best row scored (1行が採点されます)」と表記されています。
- ひとつの質問に対して複数の行で回答する質問においては、1行のデータのみがスコアとして考慮される場合があります。
- 通常は、行動やプロセス、目標の記述がひとつの説明で十分な場合に使用されます。
- マネジメントレベルにおいて採用されることが多く、評価の対象となる行動を複数挙げる場合、すべての事例でベストプラクティスを満たしていなくても、包括的な回答を提供できます。



スコアリングの手法

部分点が反映される設問例:

開示した行の数と、記入したセルの数に比例して、ポイントが付与されます。部分的に記入した行に満点が付与されることはありません。

【5.3.1】 環境上のリスクと機会が貴組織の戦略のどのような領域に対し、どのような形で影響を与えたかを記載してください。

事業分野	影響の種類	この領域において、貴組織の戦略に影響を与えてきたリスクおよび/または機会に関連する環境課題	この領域において、環境上のリスクおよび/または機会が貴組織の戦略にどのように影響を及ぼしてきたかを記載してください。
製品およびサービス	該当するものをすべて選択してください ・リスク ・機会	該当するものをすべて選択してください ・気候変動 ・フォレスト ・ウォーター	文字記入欄 [最大3,000字]
バリューチェーン 上流/下流	該当するものをすべて選択してください ・リスク ・機会	該当するものをすべて選択してください ・気候変動 ・フォレスト ・ウォーター	文字記入欄 [最大3,000字]
研究開発への投資	該当するものをすべて選択してください ・リスク ・機会	該当するものをすべて選択してください ・気候変動 ・フォレスト ・ウォーター	文字記入欄 [最大3,000字]
操業	該当するものをすべて選択してください ・リスク ・機会	該当するものをすべて選択してください ・気候変動 ・フォレスト ・ウォーター	文字記入欄 [最大3,000字]

*複数の環境課題について選択可



スコアリングの手法

環境課題ごとに回答しない例

【2.2】貴組織には環境への依存やインパクトを特定、評価および管理するプロセスがありますか。

	プロセスの有無	このプロセスで評価された依存やインパクト	依存やインパクトを評価しない主な理由	依存やインパクトを評価しない理由を説明し、今後評価を行う計画があれば説明してください。
*環境課題ごとに回答欄が設けられていない	選択肢: ・はい ・いいえ、しかし今後2年以内に行う予定です ・いいえ、そして今後2年以内にそうする予定もありません	選択肢: ・依存のみ ・影響のみ ・依存と影響の両方	選択肢: ・内部リソース、能力、または専門知識の欠如（例: 組織の規模が原因） ・標準化された手順がない ・当面の戦略的優先事項ではない ・重要でないか、関連性がないと判断した ・その他、具体的にお答えください	文字記入欄 [最大2,500字]



CDPのスコアリング

自由記述回答の評価

- マネジメントレベルやリーダーシップレベルにおいて、いくつかの質問は回答者が提供する自由記述の内容で評価されます。

評価の重要なポイント

1. 明確に詳細を記述すること
2. 説明を提供すること
3. テキストと添付文書内で重要な詳細と指標を提供すること



CDPのスコアリング

自由記述回答の評価

- 原則として、自由記述の回答は、評価の対象となる環境課題領域に明らかに関連している場合にのみ、採点基準を満たすとみなされます。
- 重複する記述回答
複数の質問間または環境課題領域間で複製して貼り付けたものなどは、それぞれ特定のケースの文脈で意味が通り、スコアリング基準で求められる具体的な詳しい情報を提供している場合のみ、得点の対象となります。
各質問や環境課題領域または開示する欄に合わせて記述する回答を調整してください。テキストを複製するときには 注意を払う必要があります。



CDPのスコアリング

回答する言語は日本語でも英語でも同様に評価されます。

ただし、質問書の記述欄で用いる言語は1つに統一しないとスコアリングに悪影響がでますので、ご注意ください。



The screenshot shows the '設定' (Settings) page for a user account. It includes fields for 'ユーザーの詳細' (User Details) such as name, surname, role, and email address. Below this is a '設定' (Settings) section with a note about language consistency. A dropdown menu for 'コミュニケーション設定' (Communication Settings) is set to 'Japanese'. A secondary dropdown for 'ポータル言語設定' (Portal Language Settings) is also set to 'Japanese' and is highlighted with a red box. Other language options listed include English, Chinese (Simplified), Portuguese, and Spanish.

ポータルの言語設定

- ポータル上の表示言語を設定できます。
- 質問書・ガイダンスを日本語にしたい場合は、Japaneseを選択してください。

コミュニケーション設定

- CDPから送信されるメールの言語を設定ができます。
- ポータルとコミュニケーションで異なる言語を選択・設定しても問題ありません。



各種資料



開示関連資料

Other disclosure materials for Corporates

CDPコーポレート完全版 質問書の概要（2025年）

コーポレート完全版質問書の構成、対象となる環境課題、セクター別アプローチなどの詳細をご覧ください。

[ダウンロード](#)

CDPの質問書における 変更点（2025年）

2025年のCDPの情報開示の枠組みについて、2024年からの変更点をご覧ください。

[ダウンロード](#)

CDPコーポレート完全版質 問書の用語集（2025年）

CDP2025コーポレート完全版質問書で使用している用語をまとめています。

[ダウンロード](#)

CDPのコーポレート質問 書とスコアリング基準 の改訂履歴（2025年）

CDPのコーポレート完全版質問書、報告ガイダンス、スコアリング基準について、初版発行以来の改訂内容を解説しています。2025開示サイクル中、プラットフォームがオープンしている間に、さらなる改訂が加えられた場合、この文書も定期的に更新されます。

[ダウンロード](#)

- 質問書の概要
- 質問書の用語集
- 質問書における変更点
- 質問書とスコアリング基準の改訂履歴

*各資料は開示サイクルの途中でも更新される可能性があります。



スコアリング関連資料 Scoring materials for Corporates



企業 自治体 州と地方政府 (日本は適用外) 中小企業

CDPコーポレート完全版質問書
スコアリング基準 (2025年)
CDP2025コーポレート完全版質問書におけるスコアリング基準およびポイントについて、環境課題別に説明しています。

ダウンロード - 気候変動 

ダウンロード - フォレスト 

ダウンロード - 水セキュリティ 

CDPコーポレート完全版質問書スコアリングイントロダクション
Get an overview of the scoring process before disclosing through CDP's full corporate questionnaire in 2025.

ダウンロード 

CDPコーポレート完全版質問書スコアリング基準の変更点 (2025年)
CDP2025コーポレート完全版質問書における、スコアリング基準および重要な変更点をまとめています。

ダウンロード 

必須要件
2025年のコーポレート完全版質問書に回答する企業に適用されるスコアリング上の必須要件について概説しています。

気候変動 

フォレスト 

水セキュリティ 

- スコアリング基準
- スコアリング基準の変更点
- スコアリングイントロダクション
- 必須要件



スコアリング関連資料 Scoring materials for Corporates

カテゴリーのマッピング

2025年のコーポレート完全版質問書に回答する企業に適用される、各環境課題のスコアリングのカテゴリーと、その質問レベルのマッピングについて概説しています。

[気候変動](#)

[フォレスト](#)

[水セキュリティ](#)

Verification FAQs

Learn more about the verification process in 2025.

[DOWNLOAD](#)

カテゴリーウェイト

2025年のコーポレート完全版質問書に回答する企業に適用される、各環境課題のスコアリングにおけるカテゴリー別のウェイト（重み付け）について概説しています。

[気候変動](#)

[フォレスト](#)

[水セキュリティ](#)

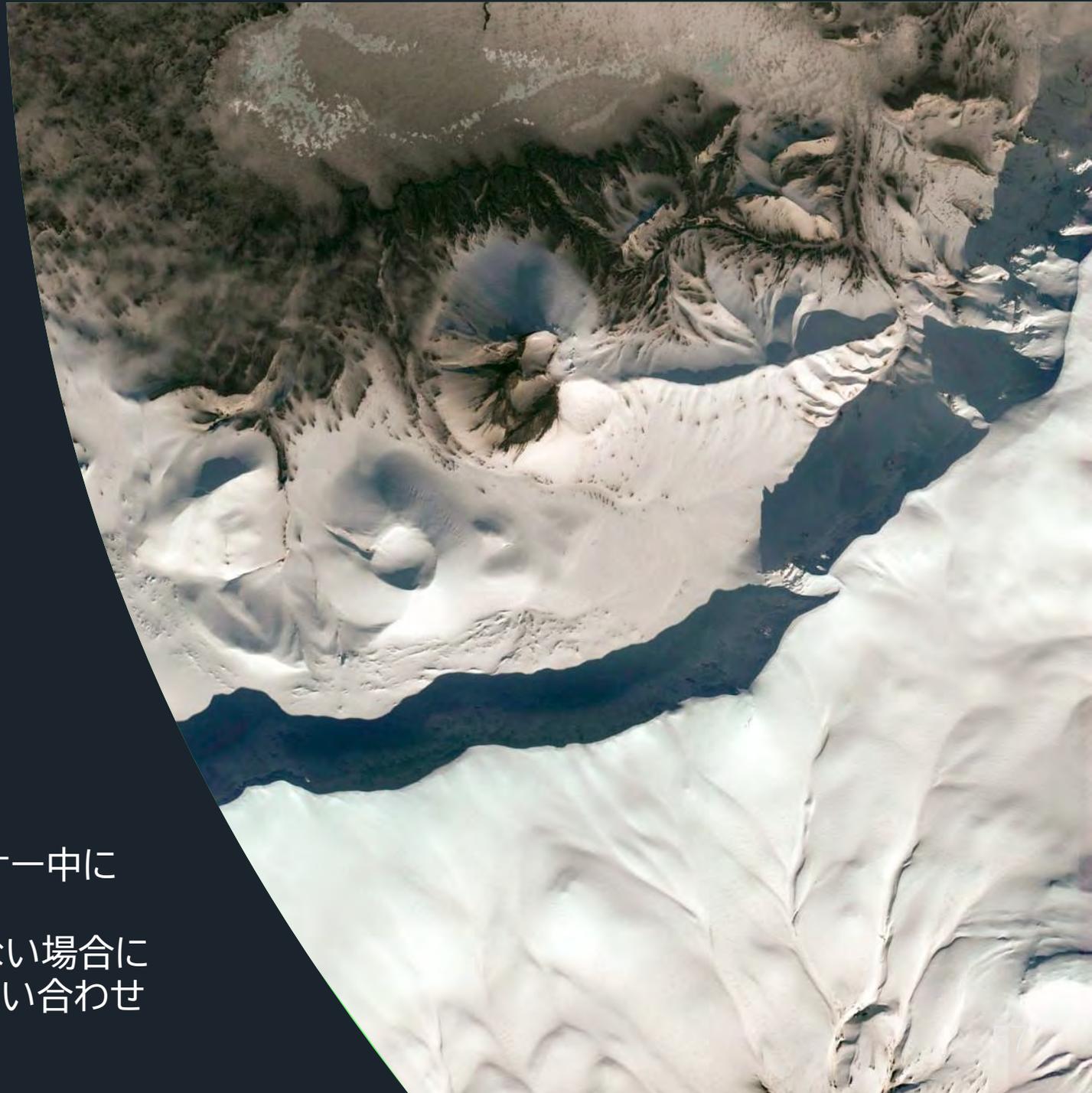
- カテゴリーのマッピング
- カテゴリーウェイト
- 検証FAQ



4. Q&A

参加登録時にいただいたご質問、ウェビナー中に
いただいたご質問にお答えします。

時間に限りがありますので、お答えできない場合には、
お手数ですがヘルプセンターよりお問い合わせください。



Q. 質問書・ガイダンス・スコアリング基準等の日本語訳

How to Disclose - CDP

The screenshot shows the CDP website interface. At the top, there is a navigation bar with the CDP logo and several menu items: '2025開示サイクル', 'CDPについて', 'データの開示', 'データの使用', '最新情報', and 'お問い合わせ'. Below the navigation bar, there is a grid of links. On the left, under the heading 'データの開示', there is a paragraph explaining that CDP's information disclosure is a one-stop shop for market and regulatory requirements. To the right of this paragraph are three links: '環境データを開示する理由', 'CDP質問書', and '2025開示サイクル'. Further to the right, there are three more links: 'レポーターサービス', '認定ソリューション', and '情報開示の方法'. Below this grid, a large section header reads '2025質問書と報告ガイダンス'. Underneath this header, there is a paragraph stating that for 2025, the focus is on stability and basic functionality, with limited changes. Another paragraph mentions that information disclosure organizations can find questionnaires and guidance within the portal or download PDF versions.

こちらのポータル上で、貴社で必要な情報を選択頂き、質問書・ガイダンス・スコアリング基準のみが確認できるシステムになります。

*こちらの記載のポータルは、回答ポータルではありませんため、このポータル上で設定した内容については、一切回答ポータルには反映されませんので、ご留意ください。



Q. 2024年の回答内容がコピーされる機能(Copy forward)について

質問書のセットアップが完了しますと、**貴社が最初に質問書のセットアップで選択、提出した内容のみが今年の質問書に自動的に入力される仕様となります。(環境課題の開示選択も含む)**

可能な限り多くの前年度提出回答内容が自動にコピーされるよう、初回の提出前に貴社に関連する全ての質問、予定されているプロジェクト／環境課題が選択されているかをご確認ください。この機能は初回質問書設定提出時の内容のみ適用され、**質問書設定提出後に再設定した内容は再度コピーされませんのでご注意ください。**

この機能によって、2024年の回答の一部を使用して2025年の質問書を完了できますが、すべての質問に適用されませんのでご注意ください。

[関連記事 >>>KA-01149 - CDPヘルプセンター](#)

[KA-01027 - CDPヘルプセンター](#)

Q. Excelのインポート・エクスポートについて

「Excel インポート」機能は、回答欄が大きな質問への回答を簡単に入力できるようにすることを目的としているため、特定の質問にのみで利用可能です。Excelテンプレートを使用して、8つの質問の回答にインポートすることができます。エクセルのテンプレートの取得や、インポート方法につきましては、以下の記事を参照ください。

「Excel エクスポート」機能はございませんので、予めご了承ください。

[関連記事 >>>KA-01098 - CDPヘルプセンター](#)



Q. ウォーター、フォレストを無回答とした場合、Fのスコアとなるのか

キャピタルマーケットツ回答要請を受けていて無回答の場合、無回答である旨が公開されます。

今まではFと表示されておりましたが、どのような表示となるかは今後決定されます。

Q. スコアの閾値について変更があるかどうか

閾値はスコアリングプロセスにおいて最終決定されるため今後変更になる可能性がございます。スコアリング後閾値が決定されますので、更新の有無をご確認ください。閾値はスコアリングイントロダクションに掲載しております。

資料掲載場所:

[スコアリング関連資料](#) > [スコアリングイントロダクション](#)



Q. 複数の環境課題について回答する質問(例:気候変動・ウォーター)において、回答内容が同じであったとしても別々の行で回答した方が良いでしょうか。

- ・テーマを選択した上で回答する設問については、該当するテーマを全て選択の上回答いただくことで、同一の回答行で回答いただくことが可能です。
- ・環境課題ごとに回答行が分かれている場合は、その環境課題に特化した回答が求められているため、その点に注意し回答を記入してください。

Q. 他社回答の閲覧

2024年の回答分につきましては、新しいウェブサイトになり、他社回答閲覧の機能を一時的に見合わせております。これは、市場でどのようなデータがどのような目的で利用されているかを確認し、さまざまなデータユーザーが各ニーズに即したデータの利用をできるようにするための活動の一環です。

他社回答の閲覧やデータライセンスについて頂くフィードバックを踏まえて、2024年の回答データも含めた回答閲覧の体制を整えているところです。





CDP Worldwide-Japan
東京都千代田区丸の内2-5-1 丸の内二丁目ビル7階



<https://cdp.net> (CDP ウェブサイト)



CDPの質問書や回答手続きなど一般的なお問い合わせは
ヘルプセンターへご連絡ください